

令和元年度学校評価

山田中学校では、学校運営について、生徒や保護者の方の意見をアンケート調査など、様々な方法を用いて集約し、その結果を分析した上で、改善を行っています。

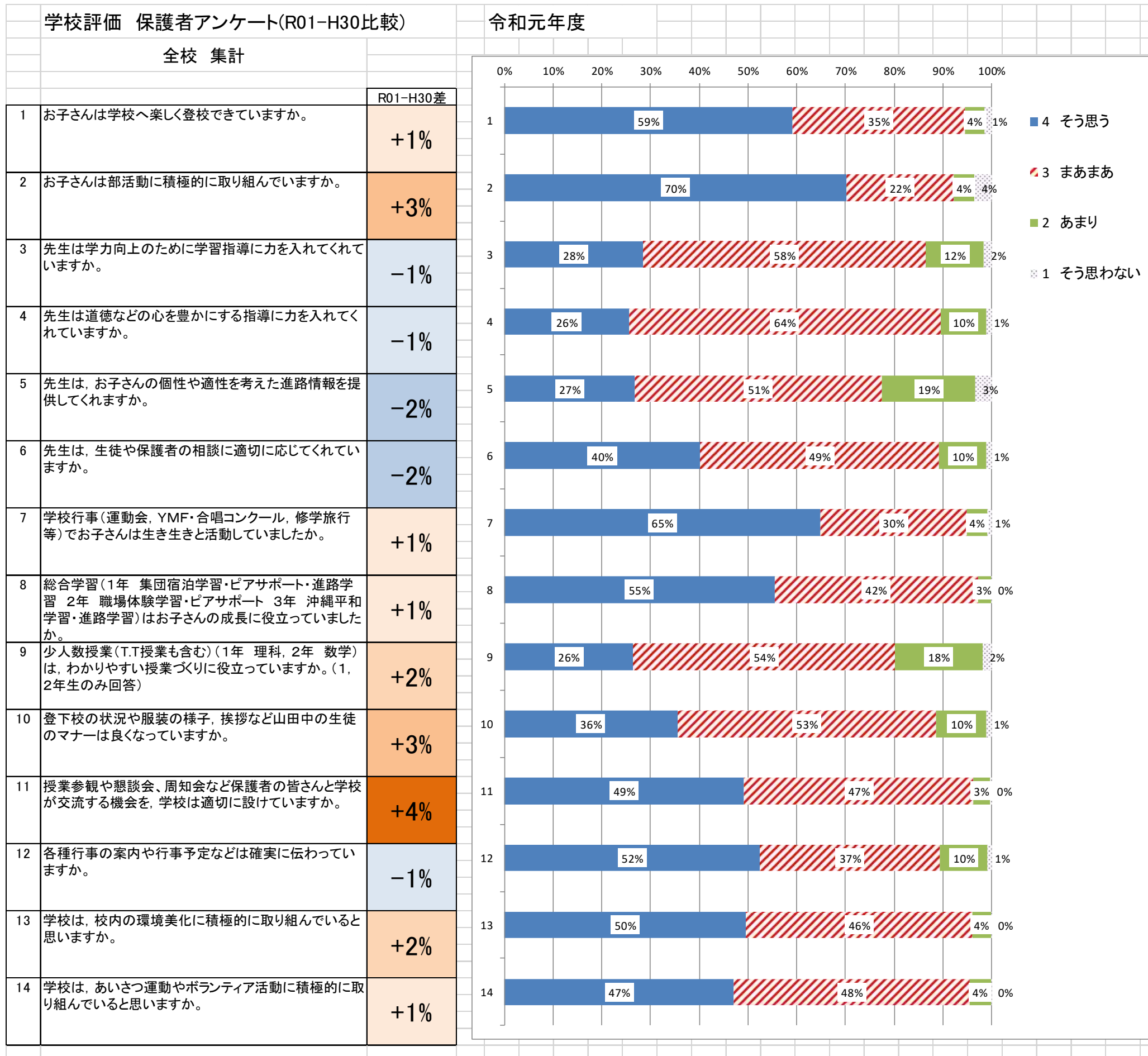
まず職員は、内容ごとに4つの部会を組織し、改善案をまとめます。

- 【A部会】・・・校務分掌・教育課程・現職教育・特別支援教育・行事運営・ボランティア活動(全般)
- 【B部会】・・・生徒指導・教育相談・集会指導・生徒会活動・ボランティア活動(あいさつ)・清掃指導・交通指導
- 【C部会】・・・道徳教育・人権・同和教育・図書館教育・総合的な学習・夏季休業短縮の成果
- 【D部会】・・・給食指導・食育・教育環境整備・施設管理・営繕・健康・安全に関すること・部活

改善に向けた取り組みは、学校関係者評価委員会にはかり、ご意見をいただいて修正します。

今年も、計画的に改善に向けた改革を実行中です。

ここにアンケートの結果や、改善に向けた取り組みを紹介させていただきます。

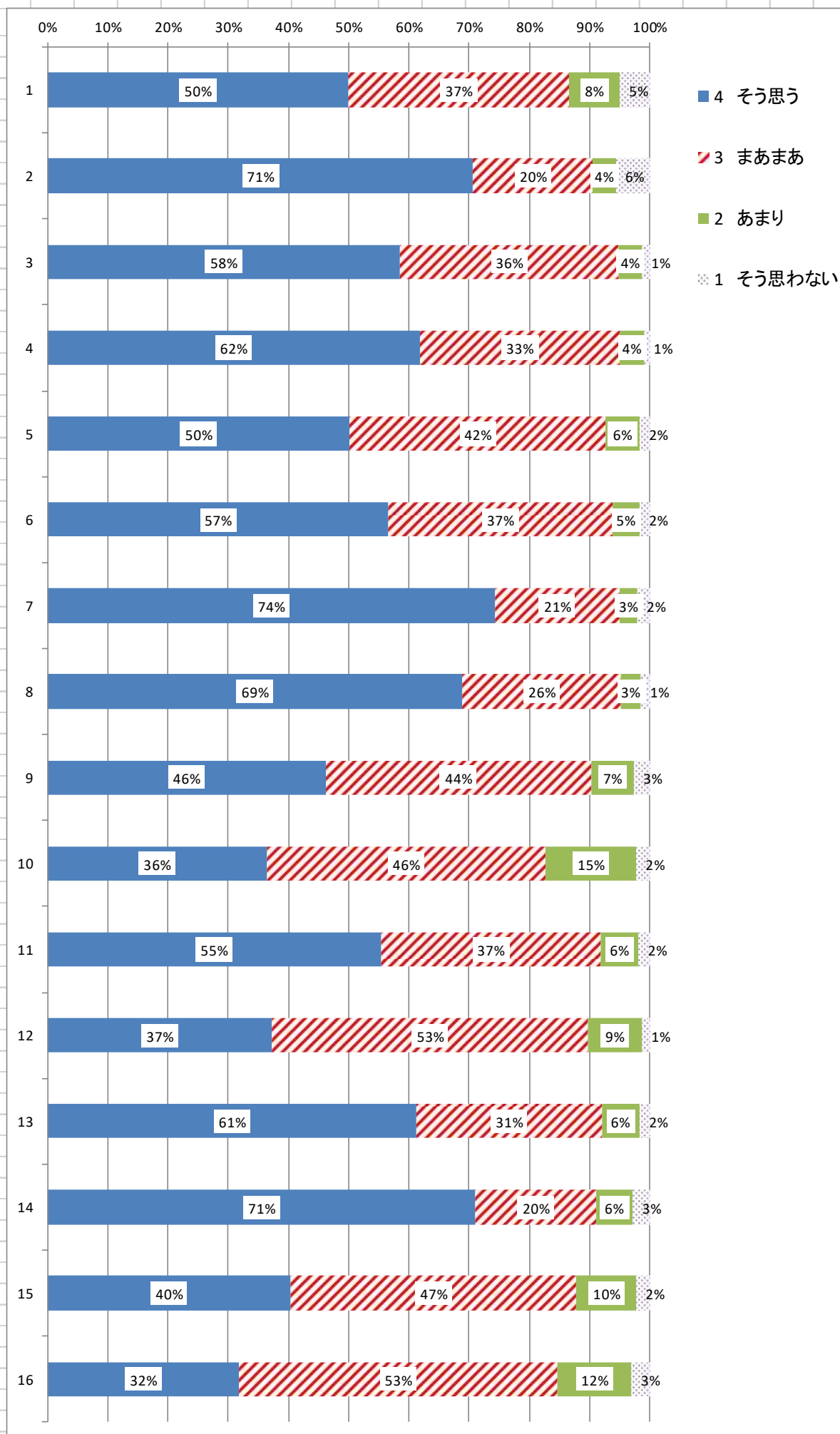


令和元年度 学校評価 生徒アンケート

全校生 集計

R01-H30

1	学校へ楽しく登校できていますか。	-1%
2	部活動に積極的に取り組んでいますか。	2%
3	先生は学力向上のために学習指導に力を入れてくれていますか。	0%
4	先生は道徳などの心を豊かにする指導に力を入れてくれていますか。	1%
5	学校では、みなさんの将来の進路に役立つ学習が行えていますか。	1%
6	先生は、みなさんの相談に適切に応じてくれていますか。	1%
7	学校行事(運動会, 合唱コンクール, 修学旅行等)で楽しく活動できましたか。	0%
8	総合学習(1年 集団宿泊学習・共生フィールド・進路学習 2年 職場体験学習・ピアサポート 3年 沖縄平和学習・進路学習)は、みなさんのために役立っていますか。	1%
9	少人数授業やTTの授業(1年 理科, 2年 英語, 3年 数学)は、わかりやすい授業づくりに役立っていますか。	9%
10	登下校の状況や服装の様子, 挨拶など山田中の生徒のマナーは良くなっていると思いますか。	3%
11	各種行事の案内や行事予定などはお家の方に確実に伝わっていますか。	0%
12	校内の環境美化や清掃活動に積極的に取り組み, 学校はいつもきれいに保たれていますか。	3%
13	学校は, あいさつ運動やボランティア活動に積極的に取り組んでいると思いますか。	1%
14	2学期の始まりの1週間を午前中授業にしましたが, 午後からも授業があるのと比べて無理のない学期のスタートになったと思いますか。	0%
15	夏休み短縮で登校した日も使い, 学校では2学期が始まってから, 落ち着いて学校生活を送れる工夫(例: 担任の先生がみなさんと面談をする)などしましたが, 落ち着いた2学期のスタートができましたか。	4%
16	夏休み短縮で登校した日も使い, 学校では学習の進め方を工夫(例: じっくり授業を進めたり, みなさん一人一人とかかわる場を多くもったりする)などしましたが, このことについてどう思いますか。	3%



【16のみ】 4 満足している 3 どちらかといえば満足している 2 あまり満足していない 1 満足していない

学校関係者評価結果および意見等(令和元年度)

- 子どもたちがとても素直で、物事に一生懸命取り組む力、自分で考える力が育っている。
- 友人を大切にしていることがよくわかった。引き続き相手の立場を考える生徒を育ててほしい。
- 確かな学力を身につけさせるとともに、体力の向上にも力を入れてほしい。

改善に向けた取り組み(令和2年度に向けて)

「わかる授業」のための研修と実践

- 新学習指導要領の完全実施に向け、授業改善のための研修を行う。そのために、相互に授業参観をしたり公開授業を実施したりすることで、他の教員がどのような工夫をして授業を展開しているかを学ぶ機会とする。
- 2021年度の南ブロック大会に向けて、研究推進委員を中心に全職員で新学習指導要領に沿った授業研究を行う。
- 授業における視覚的な支援を行うために、電子黒板などのICT機器を有効活用する。また、そのための機器操作についての研修を随時行う。

道徳教育の充実

- 特別の教科道徳について、年間の指導計画や教材開発を全職員で進めているところであるが、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度が育成できるようさらに研究を推進する必要がある。また、評価についても研修に取り組む必要がある。
- ローテーション道徳など、全職員での取り組みは継続しさらなる改善を進めていく。

人権・同和教育の充実

- 人権・同和教育に関する校内現職教育を充実させ、教師の指導力を高めながら、見通しをもった指導を推進していく。
- 1年生から3年生まで学年を追う毎に人権意識が高いレベルで醸成されるように3年間を見通した学習計画を立てる。
- 人権集会の場において人権・同和教育の全容が見えるような発表が行えるよう、計画的に学習の深化を進めていく。

食育の充実と継続した取り組み

- マイランチの持ち方を工夫し、食育への取組をさらに充実させていく。
- 教材の共有や工夫を行う。

情報提供

- 学校の取組を積極的に保護者や地域に情報発信し協力を得ながら今後さらに指導の改善を進める。
- あいさつ運動やボランティア活動など、子どもたちの意欲あふれる活動のようすをホームページなどで発信する。
- 重要なお知らせは確実に保護者に届くよう、メール配信もあわせて行う。